

臨界前核実験に抗議する決議

このたび、米国政府が2019年2月13日に臨界前核実験を実施したとの報道に接したところであります。

本市議会は2002年に苦小牧市非核平和都市条例を議決し、その中には核兵器の実験等に対する反対の表明もうたっています。

国際社会が核兵器のない世界の実現に向けて努力する中、核実験を実施したことは、唯一の被爆国として世界平和を願う私どもにとりまして極めて遺憾であり、苦小牧市議会として米国政府に対し、強い抗議の意を表するものであります。

よって、本市議会は、米国政府に対し、今後核軍拡競争につながる核実験を中止し、核兵器廃絶に向け主導的役割を果たすよう強く要請いたします。

以上、決議する。

苦 小 牧 市 議 会

【提出先】 駐日米国大使